平成28年度 事務事業マネジメントシート

事	事業の基本情報						
事務事業名		保健センター施設維持管理事業			保健センター		
総	政策	健やかに暮らせるまち			平成 4年度~		
合計画	施策	健康づくりの推進			任意的事務		
	基本事業	施策の総合推進					
予算科目コード		01-040106-01 単独	根拠法令・条例等				

背景(なぜ始めたのか)	内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)
保健センター施設維持に要する経費	(概要) 保健センターが保健及び予防活動の拠点として、また、市民の健康づくりの場として、安全かつ快適に利用できる環境を確保するために必要な物品管理及び施設の維持管理を行い、本施設の利用目的に合った管理を行う。運営についての各部屋の貸出しを実施する。 (委託業務及び修繕工事) 建物清掃、エアコン分解清掃、警備保障、自家用電気設備、空調設備
目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか) 物品及び施設が適切に機能し、市民が安全・快適に利用できる。	一,電話設備,ボイラー,自動ドア,昇降機,非常通報装置,消防設備一,植栽,運転・管理。(施設利用)健康増進室他2室
(参考)基本事業の目指す姿	
施策を総合的に推進する。	

事業の課題認識,改善の視点(次年度にどう取り組むか)						
目的達成のための課題(問題点、	現状分析,課題設定)	具体的内容とスケジュール				
改善内容(課題解決に向けた解決策	<u>Ę</u>)					
次年度のコストの方向性(→その理由)						
_ W.I						
□増加						
□維持□削減						

前年度の評価(課題)を受けて、どのように取り組んだか(今年度の振り返り)					
前年度の評価(課題)	今年度の取組(評価、課題への対応)				
平成27年度に建物調査診断業務を実施した。 平成27年度に地震時緊急停止改善のため昇降機改修工事を実施した	平成27年度に建物調査診断業務を実施した。 が平成29年度に今後の実施計画をたてる。				

	指標名		基準値(H26)	H27年度	H28年度	H29年度	目標値(H33)
物品・施設の背	汝障・トラブルの件	数	6.00	5. 00	5.00	5. 00	5. 00
延べ利用者数			12, 131. 00	12, 100. 00	12, 100. 00	12, 100. 00	12, 100. 00
成果の動向(→その理由)						
	利用人数は横ばいである						
口向上							
■横ばい							
□低下							
今後の事業の	方向性(→その理	.曲)					
		建築年数が	24年を経過し、改	修を必要としてい	る年数になっている	る。平成27年度に	建物調査診断業
■拡大	□改善・効率	化 を実施した					
□縮小	□統合						

コストの推移							
項目		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	H30年度見込	
	計	20, 940	23, 651	17, 171	16, 789	16, 789	
+	国・県支出金	0	0	0	0	0	
事業費	地方債	0	0	0	0	0	
費	その他	395	382	354	338	338	
	一般財源	20, 545	23, 269	16, 817	16, 451	16, 451	
正職員人工数(時間数)		0.00	0.00	442.00	0.00	0.00	
正職員人件費		0	0	1, 812	0	0	
トータルコスト		20, 940	23, 651	18, 983	16, 789	16, 789	